

プログラム名	焼きプレート作り		時間	1～2時間
ねらい	1 豊かな創造性を養うとともに、手作りの喜びを味わう。 2 少年自然の家での活動の思い出とする。			
内容	加工したスギ板にのり（障子糊）で文字や絵を描き、バーナーで焼いて作品を仕上げるく活動。			
対象	小学生以上	活動形態	個人	
活動可能人数	100名以上は要相談		料金	1人250円
団体で準備する物	個人・・・軍手			
自然の家で準備できる物	スギ板、障子糊、ひも、金具（ヒートン）、ガスバーナー、たわし、布、きり、たらい、火ばさみ			
活動の流れ	1 集合 ・指定された場所に集合（入所時に確認） ・参加人員と健康状態の把握 2 事前指導【自然の家職員 約15分】 ・道具の準備 ・説明および諸注意 実施方法、安全、マナー 等 3 活動 ①スギ板に障子糊で、好きな文字や絵を描く ・文字や絵は大きく描く ※細かくすると、隙間に火が通らず文字や絵が浮き出ない！ ※薄すぎても糊が無くなり、文字や絵が浮き出ない！ ②ガスバーナーでスギ板を焼く ・文字や絵の角や○などの中は、角度を変えながら焼く ・ガスバーナーの先端部分は高温になるので触らない！！ ☆ガスバーナーの使い方☆ 1.ガスバーナーのボンベ部分を持つ 2.ガスバーナーの頭部分にあるつまみを左に回すとガスが出る※シューと音がする 3.下に向けながら、頭部分にあるボタンを押すと火が出る※ボタンは離してよい 4.止める時は、つまみを右に回す※ガスが出ていない事を確認する ③たわしを使い水の中で炭と糊を落とし、乾いた布で拭く ④きりで二か所浅い穴を開け、ヒートンをつける ・ねじのように出来ているので軽く穴を開ける程度でよい ⑤ひもをついたら完成♪ ⑥片付け ・使用した物は一か所にまとめる 4 事後指導 ・人員確認および借用物の確認と返納		 	
留意点	1 バーナーの使い方に注意する※人には絶対に向けない 2 やけどに注意する 3 机や床の汚れなどの確認			
引率者の役割	火気・用具の管理			

